

## 2019年度 第38回 認定看護管理者教育課程ファーストレベル募集要項

### 1. 目的

看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得する。

### 2. 到達目標

- (1)ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
- (2)組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
- (3)看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

### 3. 主催

公益社団法人千葉県看護協会

### 4. 開催場所

千葉県看護会館 千葉市美浜区新港 249-4 電話 043-245-1980

### 5. 開催期間

2019年 6月11日(火)～ 7月11日(木) (21日間)

土・日・祝日に実施する場合もある。

修了証明書授与式 2019年10月11日(金)

### 6. 研修時間 9:30～16:15

### 7. 研修内容

カリキュラムは【別表1】を参照(105時間)

### 8. 受講要件

以下のすべての要件を満たす者

- (1)日本国の看護師免許を有する者
- (2)看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者
- (3)管理的業務に関心がある者

### 9. 定員 80名

### 10. 応募方法

申込書類は、ホームページ 参照

- (1)認定看護管理者教育課程申込書、勤務証明書  
(様式2-①)(様式2-②)(様式2-③)、各A4サイズで提出
- (2)認定看護管理者教育課程応募書類チェックリスト(様式2-④)
- (3)前年度ファーストレベル未履修教科目のある者は履修教科目を証明する「履修カード」の写しを提出
- (4)返信用レターパック(360円)1枚(受講申込者本人が受け取れる宛先を記載のこと)

### 11. 申込期間

2019年3月20日(水)～ 4月4日(木) 必着 **(郵送申込のみ受付)**

\*封筒には「認定看護管理者教育課程申込書類在中」と朱書きしてください。

\*申込書に不備がある場合は受理せず返却となります。不備箇所を訂正の上、指定の期日までに再度申込みください。

## 12. 選 考

- (1) 受講要件を満たしていること
- (2) 申込書に不備がないこと
- (3) 受講動機と学習課題が明確に記載されていること

受講動機と学習課題についての評価基準

評価項目	評価の視点
内 容	1. 受講動機が明確である
	2. 看護管理に関連した学習課題を持っている
	3. 看護現場の問題を捉え分析している
	4. 論旨が一貫している
文章構成	1. 文法上の誤りがなく冗長でない
	2. 誤字、脱字がない
	3. 段落、改行が適切である

## 13. 選考方法

上記基準を基に認定看護管理者教育課程運営委員会で審議の上決定する。

\*受講決定後に受講者を同一施設・事業所内で交代することは認めない。

## 14. 受講決定通知

通知書は2019年5月初旬に送付する。

## 15. 修了要件

下記の要件を満たすこと

- (1) 各教科目の所定の時間数の5分の4以上出席していること
- (2) 全教科目の評価はレポートで行う。

レポートは「A」「B」「C」「D」の4段階で評価するが、全て「C」以上であること

## 16. 修了証明書

認定看護管理者教育課程運営委員会において修了審査し、公益社団法人千葉県看護協会長名で交付する。

## 17. 費 用

- (1) 受講料 会員 170,000 円 非会員 270,000 円

\* 修了審査料、教材費等を含む

\* その他テキスト代は実費

\* 教科目レポートの再審査料は5,000円

## 18. その他

- (1) 未履修教科目は、教科目単位での受講を要する。

\* 教科目の講義時間は15または30時間である。

\* 未履修教科目は原則として当該受講年度から1年以内に終了すること

【教育目的】			
看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得する。			
【到達目標】			
1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。			
2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。			
3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。			
教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論 I	社会保障制度概論	・ 社会保障制度の体系 ・ 社会保障の関連法規	15
	保健医療福祉サービスの提供体制	・ 保健医療福祉制度の体系 ・ 地域包括ケアシステム ・ 地域共生社会	
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・ 看護連携 ・ 地域連携における看護職の役割 ・ 保健医療福祉関連職種との理解 ・ 看護の社会的責務と業務基準 ・ 看護関連法規 ・ 倫理綱領 ・ 看護業務基準	
組織管理論 I	組織マネジメント概論	・ 組織マネジメントに関する基礎知識 ・ 看護管理の基礎知識	15
	看護実践における倫理	・ 看護実践における倫理的課題 ・ 倫理的意思決定への支援	
人材管理 I	労務管理の基礎知識	・ 労働法規 ・ 就業規則 ・ 健康管理(メンタルヘルスを含む) ・ 雇用形態 ・ 勤務体制 ・ ワークライフバランス ・ ハラスメント防止	30
	看護チームのマネジメント	・ チームマネジメント ・ 看護ケア提供方式 ・ リーダーシップとメンバーシップ ・ コミュニケーション ・ ファシリテーション ・ 准看護師への指示と業務 ・ 看護補助者の活用	
	人材育成の基礎知識	・ 成人学習の原理 ・ 役割理論 ・ 動機づけ理論 ・ 人材育成の方法	
資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	・ 診療・介護報酬制度の理解 ・ 経営指標の理解 ・ 看護活動の経済的効果	15
	看護実践における情報管理	・ 医療・看護情報の種類と特徴 ・ 情報管理における倫理的課題(情報リテラシー)	
質管理 I	看護サービスの質管理	・ サービスの基本概念 ・ 看護サービスの質評価と改善 ・ 看護サービスの安全管理 ・ 看護サービスと記録	15
統合演習 I	演習	・ 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。	15

合計 105時間

ヘルスケアシステム論 I	15時間
組織管理論 I	15時間
人材管理 I	30時間
資源管理 I	15時間
質管理 I	15時間
統合演習 I	15時間
総時間数	105時間

○演習形態で行う授業時間数について  
・ 演習形態で行う授業時間数は、「統合演習 I」の15時間を含め、総時間の1/5に相当する21時間を上限の目安とする。

# 2019年度 第19回 認定看護管理者教育課程セカンドレベル募集要項

## 1. 目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を修得する。

## 2. 到達目標

- (1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- (2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

## 3. 主催

公益社団法人千葉県看護協会

## 4. 開催場所

千葉県看護会館 千葉市美浜区新港 249-4 TEL 043-245-1980

## 5. 開催期間

- (1) 全期間 2019年9月3日(火) ～ 11月28日(木) (38日間)  
前期 2019年9月3日(火) ～ 10月4日(金)  
後期 2019年11月5日(火) ～ 11月28日(木)  
実習期間 前期と後期の間の2日間  
土・日・祝日に実施する場合もある。
- (2) 修了証明書授与式 2020年2月14日(金) 予定
- (3) 看護管理実践報告会  
研修修了後実践を経て、「看護管理実践報告書」を提出する。  
第19回 受講者の看護管理実践報告会は2020年10月頃に実施予定

## 6. 研修時間 9:30～16:15

## 7. 研修内容

カリキュラムは【別表2】を参照(195時間)

## 8. 受講要件

<以下のすべての要件を満たしていること>

- (1) 日本国の看護師免許を有する者
- (2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者
- (3) 以下のいずれかの要件を満たしている者
  - ア 認定看護管理者ファーストレベルの教育課程を修了している者
  - イ 看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者

## 9. 定員 30名

## 10. 応募方法

申込書類は、ホームページ 参照

- (1) 認定看護管理者教育課程申込書、勤務証明書  
(様式2-①)(様式2-②)(様式2-③)、各A4サイズで提出
- (2) 受講要件に関する書類 (ア、イに該当する者が添付する書類)
  - ア 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者
    - ・ファーストレベル修了証明書の写し
  - イ 看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
    - ・勤務証明書(様式2-③)【職位】を記載する
  - ウ 認定看護管理者教育課程応募書類チェックリスト(様式2-④)

エ 前年度ファーストレベル未履修教科目のある者は履修教科目を証明する「履修カード」の写しを提出

オ 返信用レターパック(360円) 1枚 (受講申込者本人が受け取れる宛先を記載のこと)

#### 11. 申込期間

2019年6月3日(月) ~ 6月14日(木)必着 (郵送申込のみ受付)

\*封筒には「認定看護管理者教育課程申込書類在中」と朱書きしてください。

\*申込書に不備がある場合は受理せず返却となります。不備箇所を訂正の上、指定の期日までに再度申込みください。

#### 12. 選考

- (1) 受講要件を満たしていること
- (2) 申込書に不備がないこと
- (3) 受講動機と学習課題が明確に記載されていること

受講動機と学習課題についての評価基準

評価項目	評価の視点
内 容	1. 受講動機が明確である
	2. 看護管理に関連した学習課題を持っている
	3. 自己の看護管理経験から現場の問題を捉え分析している
	4. 論旨が一貫している
文章構成	1. 文法上の誤りがなく冗長でない
	2. 誤字、脱字がない
	3. 段落、改行が適切である

#### 13. 選考方法

上記基準を基に認定看護管理者教育課程運営委員会で審議の上決定する。

※受講決定後に受講者を同一施設・事業所内で交代することは認めない。

#### 14. 受講決定通知

通知書は2019年8月初旬に送付する。

#### 15. 修了要件

下記の要件を満たすこと

- (1) 各教科目の所定の時間数の5分の4以上出席していること
- (2) 全教科目の評価はレポートで行う。

レポートは「A」「B」「C」「D」の4段階で評価するが、全て「C」以上であること

#### 16. 修了証明書

認定看護管理者教育課程運営委員会において修了審査し、公益社団法人千葉県看護協会長名で交付する。

#### 17. 費用

(1) 受講料 会員 270,000円 非会員 370,000円

\* 修了審査料、教材費等を含む

\* その他テキスト代は実費

\* 教科目レポートの再審査料は10,000円

#### 18. その他

(1) 未履修教科目は、教科目単位での受講を要する。

\* 教科目の講義時間は15または60時間である。

\* 未履修教科目は原則として当該受講年度から1年以内に終了すること

【教育目的】			
看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。			
【到達目標】			
1. 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。			
2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。			
教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移	15
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション等	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定	30
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	45
	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成	
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備	15
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	30
	安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策	
統合演習Ⅱ	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。	60
	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う。 (実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする)	

合計 195時間

ヘルスケアシステム論Ⅱ	15時間
組織管理論Ⅱ	30時間
人材管理Ⅱ	45時間
資源管理Ⅱ	15時間
質管理Ⅱ	30時間
統合演習Ⅱ	60時間
総時間数	195時間

○演習時間について

- ・演習形態で行う授業時間数は、「統合演習Ⅱ」の45時間を含め、総時間の1/3に相当する60時間を上限の目安とする。